

第 1 節 営 繕 業 務

1 営繕業務

営繕業務には、知事部局及び教育庁の依頼により実施する県有建築物の新築・増改築と、県が保有する406施設（延べ面積約200万㎡）のうち、304施設（延べ面積約151万㎡）について行う維持修繕、長寿命化等があります。

これらの工事の調査・設計・工事監督等を通して、各地域振興局と連携を図りながら、安全で安心な県民共有財産の整備を行っています。

2 重点的な取組

営繕工事の技術管理業務を通じて、県民共有の財産である県有建築物が、多くの県民に親しまれ積極的に活用されるよう、次のような取組を実施しています。

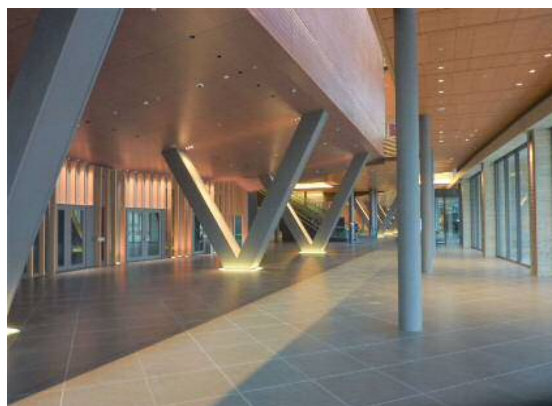
- ① 県民に親しまれる建築物の計画
 - ・街並みや周辺環境と調和した建築計画
- ② 利用者にやさしい建築物の推進
 - ・地域の気候風土を踏まえ、敷地と建築物の各機能に応じた適切なバリアフリーを推進
- ③ 環境にやさしい建築物の推進
 - ・県有建築物の環境負荷の低減化
 - ・自然エネルギー（地中熱、雪冷房、太陽熱等）、雨水、地下水の利用
 - ・再生資材の活用
- ④ 県産材を活用した建築物の推進
 - ・秋田杉に代表される県産材の活用
 - ・公共建築物の木造化、木質化の推進
- ⑤ 安全・安心に使える建築物の推進
 - ・構造上、防災上の安全性、使用材料の安全性の確認
- ⑥ 広報の充実
 - ・美の国あきたネットを活用した発信情報の充実
- ⑦ 天井等耐震化の推進
 - ・特定天井の脱落防止対策の推進

〔 県産材活用の事例 〕



能代科学技術高等学校（実習棟）

- ・令和3年2月 竣工
- ・鉄筋コンクリート造 3階建て
- ・建築面積 3,073㎡
- ・延べ面積 6,230㎡
- ・内装（壁・天井）を木質化



あきた芸術劇場

- ・令和4年3月 竣工
- ・鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
- 地下1階地上6階建て
- ・建築面積 10,751㎡
- ・延べ面積 25,057㎡
- ・内装（壁・天井）を木質化

第2節 営繕関係事業

1 令和4年度営繕工事の概要

【営繕課事業】

令和4年度の営繕課事業は修繕工事を主として年度総工事費約6億円の見込みです。
これは、対前年度比で、約27%の増となっています。

(令和4年4月現在)

修繕種別	令和4年度当初		令和3年度当初		対前年度比較	
	件数(件)	工事費(千円)	件数(件)	工事費(千円)	件数(%)	工事費(%)
大規模修繕工事	12	489,961	9	405,122	133%	121%
天井等耐震化工事	1	33,000	0	0	皆増	皆増
指定修繕工事	1	6,881	1	5,588	100%	123%
一般修繕工事	8	61,662	8	54,576	100%	113%
総計	22	591,504	18	465,286	122%	127%

【受託事業】

令和4年度に知事部局及び教育庁から事務の依頼を受けて実施する予定の受託事業は、延べ80件、年度総工事費約263億円の見込みです。これは、対前年度比で、件数で見ると約16%の増、年度工事費で約43%の増となっています。(事務依頼ベース)

(令和4年4月現在)

機 関 名	令和4年度当初		令和3年度当初		対前年度比較	
	件数(件)	工事費(千円)	件数(件)	工事費(千円)	件数(%)	工事費(%)
知事部局	51	16,037,201	52	13,893,123	98%	115%
教 育 庁	29	10,332,278	17	4,529,387	171%	228%
総計	80	26,369,479	69	18,422,510	116%	143%

※ 修繕工事等を含む ※R3当初は骨格予算

2 令和4年度主要工事の概要

令和4年度に工事継続中又は工事発注予定の主な事業は次のとおりです。

(令和4年4月現在)

○比内支援学校整備事業 [大館市] ・ 構造規模：RC造2/0 他 ・ 延べ面積：約8,200㎡ ・ 事業年度：H30 ～ R5	○能代科学技術高等学校整備事業 [能代市] ・ 構造規模：RC造(一部S造)4/0 他 ・ 延べ面積：約19,900㎡ ・ 事業年度：R元 ～ R5
○横手高等学校整備事業 [横手市] ・ 構造規模：RC造4/0 他 ・ 延べ面積：約14,500㎡ ・ 事業年度：R2 ～ R7	○大曲高等学校整備事業 [大仙市] ・ 構造規模：RC造3/0 他 ・ 延べ面積：約12,500㎡ ・ 事業年度：R3 ～ R8
○新複合化相談施設整備事業 [秋田市] ・ 構造規模：RC造2/0 他 ・ 延べ面積：約3,400㎡ ・ 事業年度：R3 ～ R4	○鹿角小坂地区統合校整備事業 [鹿角市] ・ 構造規模：RC造3/0 他 ・ 延べ面積：約3,500㎡ ・ 事業年度：R3 ～ R6



能代科学技術高等学校 校舎正面



大曲高等学校 完成予想図

3 事業紹介

【完成施設】

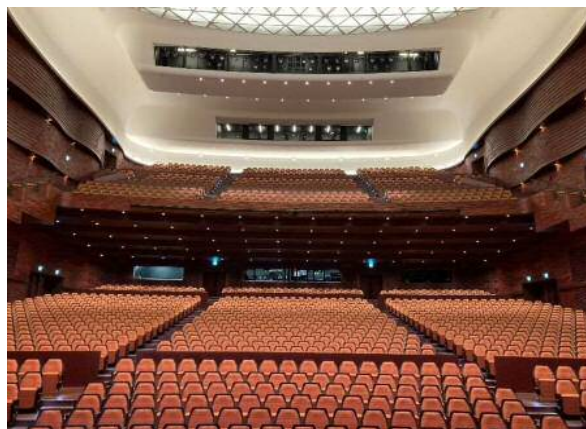
(1) あきた芸術劇場整備事業

- 〔建築場所〕 秋田市千秋明德町地内
〔竣 工〕 令和3年度
〔計画概要〕 あきた芸術劇場
鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)
地下1階地上6階建て ほか
延べ面積 約25,057㎡

〔施設の特徴〕

あきた芸術劇場は、文化の力で秋田の新しいステージを創造していく中核的な役割を担う施設として音響効果の優れたホールと、高質な劇場空間を併せ持つ高機能な施設(2007席と800席のホール)です。

本県の文化振興の中核的な機能を担い、県都秋田市の玄関口である秋田駅から近く、歴史有る千秋公園を背景とした立地に相応しい配置と外観としたほか、秋田杉をはじめとする県産材の活用を図り、本県の文化を象徴するに相応しい建物を整備しました。また、高齢者や障がい者がアクセスしやすく、さらには外国人も含め、全ての人にとって利用しやすいよう、ユニバーサルデザインを取り入れるとともに、再生可能エネルギーの利用や省エネルギー型の機器の導入など環境にやさしい施設を整備しました。



(2) あきたスカイドーム膜屋根更新事業

- 〔建築場所〕 秋田市雄和椿川地内
〔竣 工〕 令和3年度(膜屋根更新工事竣工)
〔計画概要〕 あきたスカイドーム
鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)
2階建て
延べ面積 約12,000㎡

〔施設の特徴〕

あきたスカイドームは、屋外スポーツを積雪期においても継続して行うことができる施設として整備された大規模な膜屋根による多目的競技場です。また、大規模災害時における一次物資集積拠点として位置づけられており、防災上も重要な施設となっています。

平成2年に新築工事が竣工した本ドームは、供用から30年が経過し、屋根膜材の老朽化が進んだことから、屋根膜をサンプリングのうえ引張強度試験を行い、使用限界予測により予防保全的な対策として、膜材の張替えを行いました。令和元年10月に着手した膜屋根更新工事は、初年度に膜の張替えに係る設計のほか、仮設計画の検討や構造体の健全性を調査し、2年目の令和2年度は、膜材の手配と工場での裁断や溶着、金物の製作などを行い、最終年となる令和3年度に、現地での膜の張替え工事を行いました。



【事業継続中施設】

(3) 横手高等学校整備事業

- 〔建築場所〕 横手市睦成字鶴谷地地内
〔竣工予定〕 令和7年度
〔計画概要〕 管理・校舎棟、第一体育館、
武道場・第二体育館ほか
鉄筋コンクリート造4階建て ほか
延べ面積 約14,500㎡

〔施設の特徴〕

「わが国や郷土のよりよい未来を切り拓くグローバル人材の育成」を基本理念とし、県内でも屈指の歴史と高い進学実績を有する、地域のシンボルとなるような学校を目指します。

校舎の配置については、管理・校舎棟、第一・第二体育館などを渡り廊下で接続し、生徒や職員にとって機能的で合理性に優れた配置計画となっています。また、豪雪地という気候の特徴を踏まえ、建物の雪害や建物周囲の落雪に対する安全面のほか、敷地内の除雪にも配慮した計画としました。

外観は、重厚で落ち着いた感じがあり、横手高等学校の伝統を感じさせる、シンプルなデザインとし、桑染色を外壁に採用することで、周囲の豊かな自然に調和するよう考慮しました。

